



同広報活動

「性呼びかけ

の必要性和現存している標識が適切に配置され利用者に理解されているかを知るために、昭和年度から「全国道路標識週間」を設け、標識の要性をPRし、道路標識に対する利用者の声を約して、今後の標識整に反映させるのが目的

午後2時30分から、

所で始まったPR活動

鹿児島県道等

鹿児島県国道等

住友林業(株) (本社
東京都新宿区)と「イ
ノスグループ」の優良建設会社から
なる「イノスグループ」

中
澤

佐屋生コンクリート(株)・本部

県外業者への対応策が話し合われた協議会
＝鹿児島市のパレスイン鹿児島で

会に①県内市町村発注工事の県内業者への優先指名及び受注方策②産業廃棄物処理費の見直し③建設業界の現状などについて協議した。

本県では13年度、4町村の学校建築工事を県外業者が受注。県外の攻勢に対処するため、地元企業の十分な施工能力を営業展開すべきとか、JVC

構成のあり方にも検討の

作業も6回目となり、すっかり定着しましたが、これも組合員の意気込みみの現れ。皆さんの訪問を心待ちにしている方もおられるので、事故のないよう気をつけて作業してください」と述べた後、参加者は3人ずつ20班に分かれ、各地区の民生委員があらかじめ調査した資料を元に、独居老人宅400件を訪問した。

高齡者宅 給水装置等を点検

隼人町管工事組合（田
崎実会長）は3日、始良
郡隼人町の姫城及び内山

指摘され、適正な受注・施工のため、四団体が力を合わせて取り組むことを確認した。

合ボラン
ティアン

置等を点検

田地区で第6回独居老人宅給水装置等水回り点検ボランティアを実施し

作業も6回目となり、すっかり定着しましたが、これも組合員の意気込みみの現れ。皆さんの訪問を心待ちにしている方もおられるので、事故のないよう気をつけて作業してください」と述べた後、参加者は3人ずつ20班に分かれ、各地区の民生委員があらかじめ調査した資料を元に、独居老人宅400件を訪問した。

手際良く作業を進める参加者
＝隼人町の現地で

同日は午前8時30分、同町水道課に集合した参加者を前に、田崎会長が「長年にわたり現役で活躍されたご老人達に、私達の技術を生かして奉仕できることを感謝しながら作業を進めていただきたい」と挨拶。続いて、濱崎幸嗣同町水道課長と同村憲一同町社会福祉協議会事務局次長が「奉仕

ンの取り替えなどを行った。橋口さんは早速使い心地を確かめながら「お蔭様で、気持ち良く使えるようになりました」と笑顔を見せていた。

また当日使用した自在水栓、万能水栓、ケレツプは、(株)藤田金物、(有)ホマン商会、分営業所、南国殖産(株)、(株)立和田、VK等が提供した。

鹿児島建設新聞
099-227-5100へ

県、パソコン入門講座
来月6、7日
に鹿児島市で
県は11月6、7日の2
日間、鹿児島市の県立図
書館で行われる第5回パ
ソコン入門講座の受講者
を募集する。定員は24人、
受講料は無料でWindowsの概要、パソコン
の機器構成と働き、基本
操作、グラフィックの基
本、インターネット及び
メールの体験などを予定
している。
申し込みは、県立図書
館視聴覚課（☎099・
2269・main）まで。

TOSAYA
株式会社 土佐屋

土佐屋生コンクリート(株)・本部
☎099-268-8281
 鹿児島市谷山港三丁目4番地8 **☎099-262-3111 (FAX)**